ビジネスパーソン318名に聞きました

プラスチックリサイクル白書 第２弾

企業の環境対策

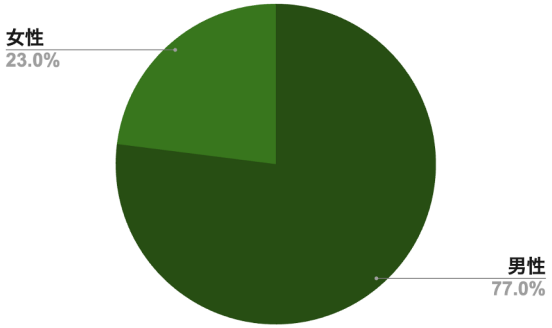
所属企業の環境意識	意識が高いと回答 45.9%
働きたい・働き続けたい企業	環境貢献・社会貢献できる 17.6%
取引先企業の環境意識を重視する点	「企業活動でCO2削減を意識しているか」

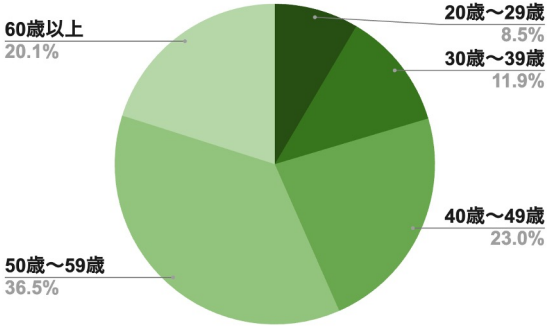
出展：プラスチックリサイクル白書第２弾（2023年8月: esa発表）

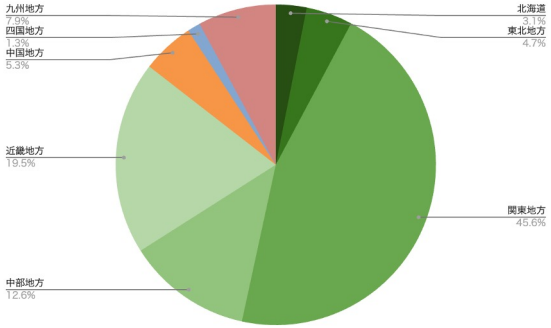
調査概要

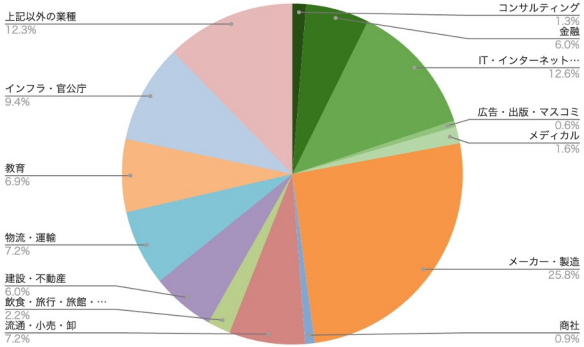
調査概要

- 調査対象者数　　：全国20代以降の男女318名（性別・世代別・エリア別・職業別は下記の通り）
- 調査集計期間　　：2023年7月21日～7月27日
- 調査方法　：インターネット調査
- グラフの表記　　：グラフ・表内の数値（%）は小数点以下第2位を四捨五入し、0.1ポイント単位で表記





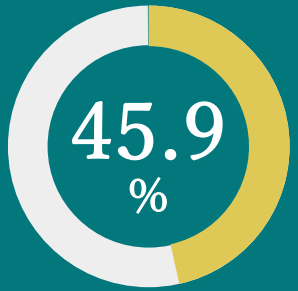




調査結果サマリ

所属企業の環境対策・貢献

意識が高いと思う



企業活動における環境への取り組み

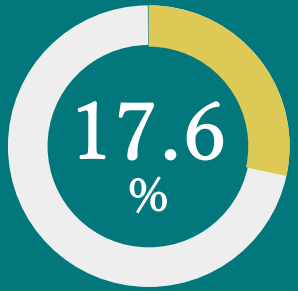
1位	資料のペーパーレス化など（54.7%）
2位	リモートワーク推進（39.0%）
3位	環境行動計画の策定・推進（25.8%）

環境対策や環境貢献における自社の課題

1位	事業がリンクしていない（17.3%）
2位	実際に寄与しているか不明（15.1%）
3位	何をしたらいいか不明（13.5%）

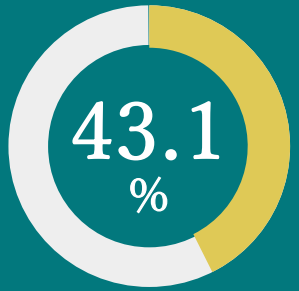
働きたい・働き続けたい企業のポイント

環境貢献・社会貢献できる



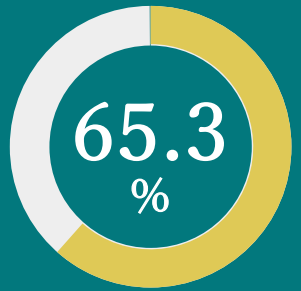
取引先企業の環境対策・貢献

意識している



取引先企業の環境への取り組み

CO2の排出への意識



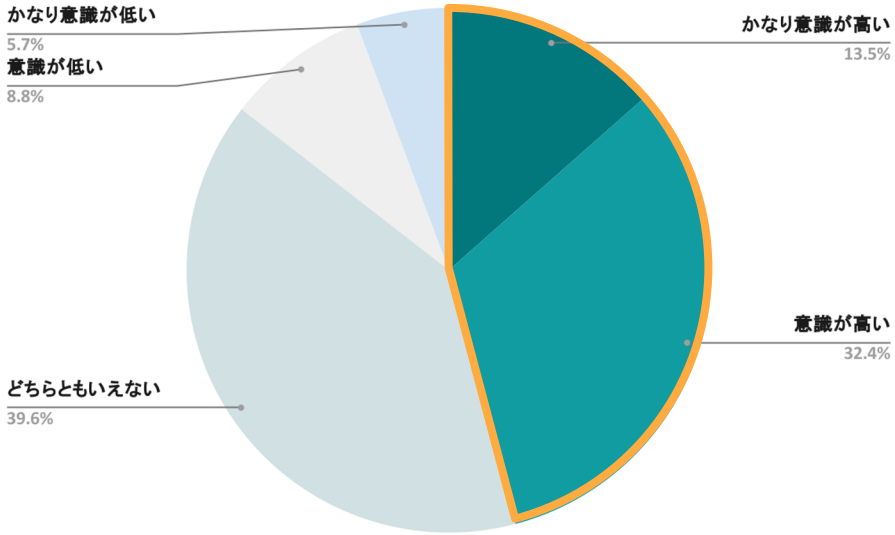
「プラスチックリサイクル白書」より（2023年8月 esa発表）

調査結果

調査結果

- 自分自身が所属している企業における環境に対する意識について、半数弱（45.9%）が「意識が高い」と回答

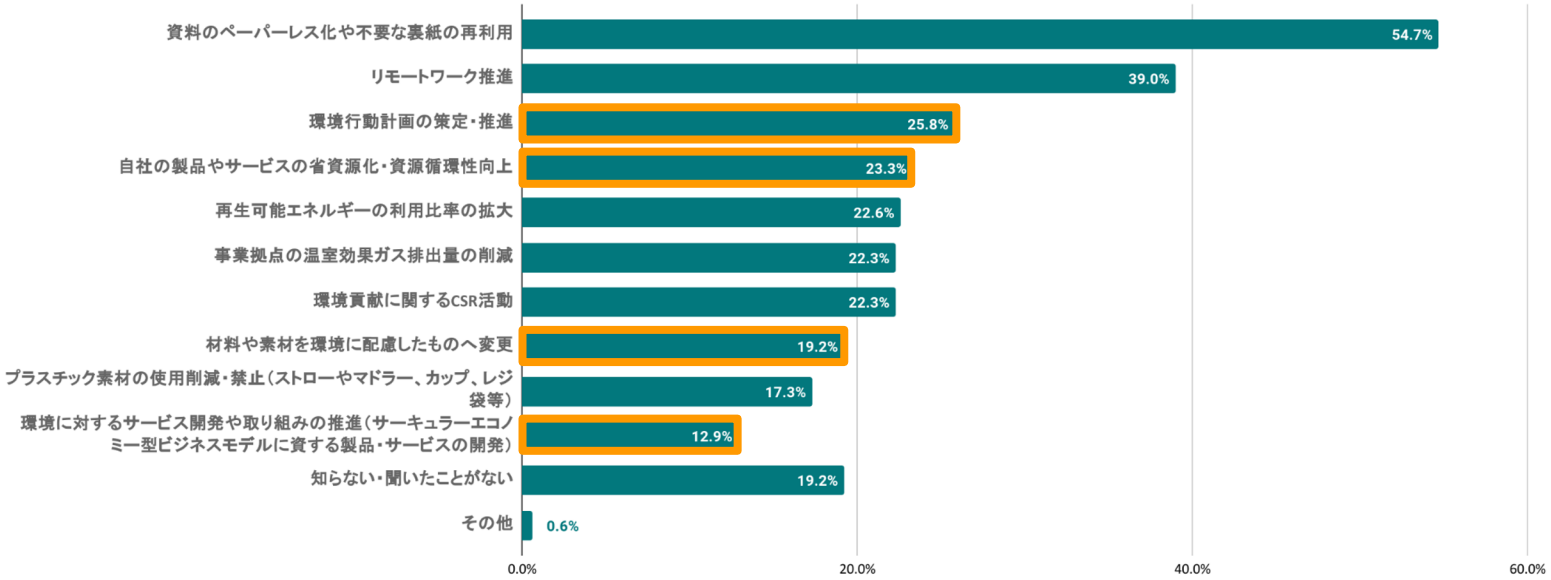
Q あなたが所属している企業は、環境（脱炭素［カーボンニュートラルやカーボンハーフ］、リサイクルなど）に対する意識が高いと思いますか？



調査結果

- 環境対策や環境に対する取り組みについて、半数以上（54.7%）が「資料のペーパーレス化や不要な裏紙の再利用」を実施
- 一方で、「環境行動計画の策定・推進」や「自社の製品やサービスの省資源化・資源循環性向上」は3割未満
- 「材料や素材を環境に配慮したものへ変更」は2割弱（19.2%）にとどまる

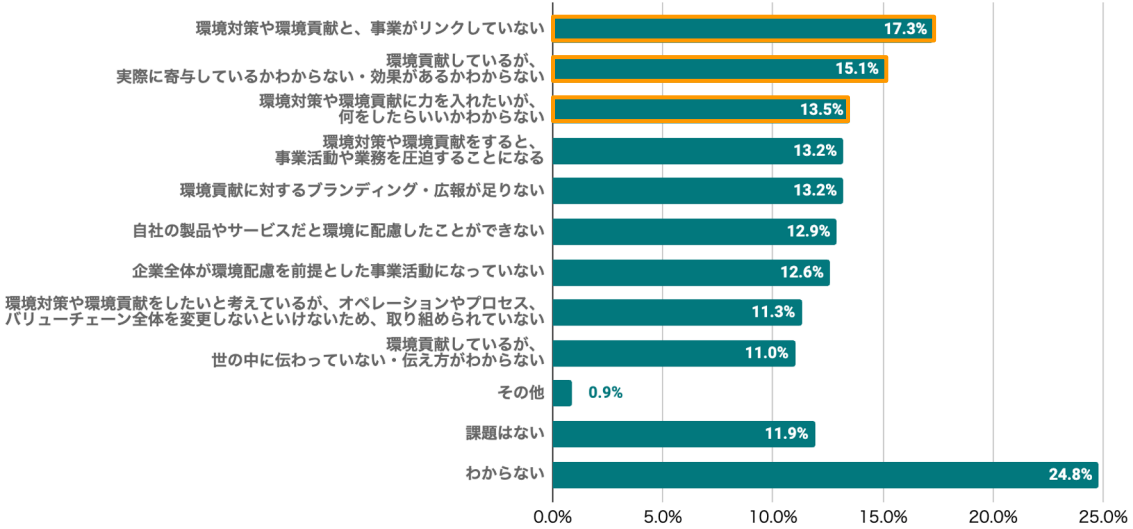
Q あなたが所属している企業において、環境対策や環境に対する取り組みを行っていますか？



調査結果

- 自身が所属している企業において、環境対策や環境貢献に対する課題として「環境対策や環境貢献と、事業がリンクしていない」「環境貢献しているが、実際に寄与しているかわからない・効果があるかわからない」「環境対策や環境貢献に力を入れたいが、何をしたらいいかわからない」がトップ３として上げられた

Q あなたが所属している企業において、環境対策や環境貢献について課題であると考える点をすべて選んでください。

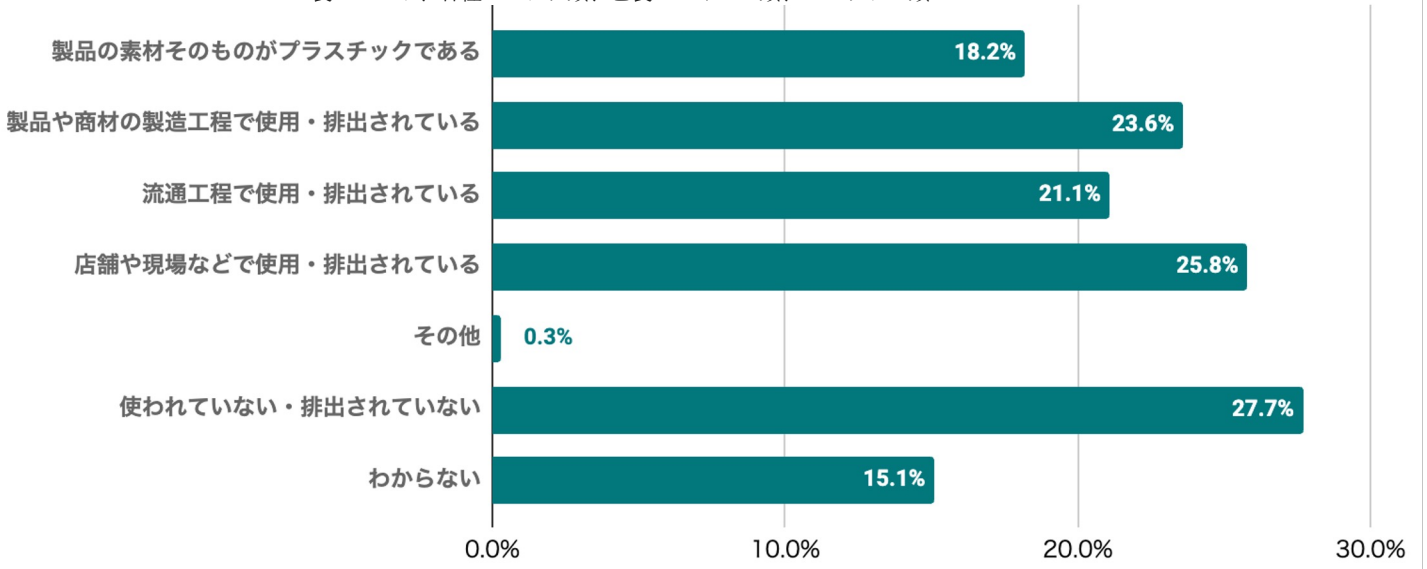


調査結果

- 廃プラスチックについて、「製品の素材そのものがプラスチック」が18.5%、「製造工程」「流通工程」での使用排出が約2割。「店舗や現場」での利用排出が25.8%
- 一方で、「使われていない・排出されていない」と回答は27.7%

Q あなたが所属している企業において、プラスチックを利用・排出されていますか？

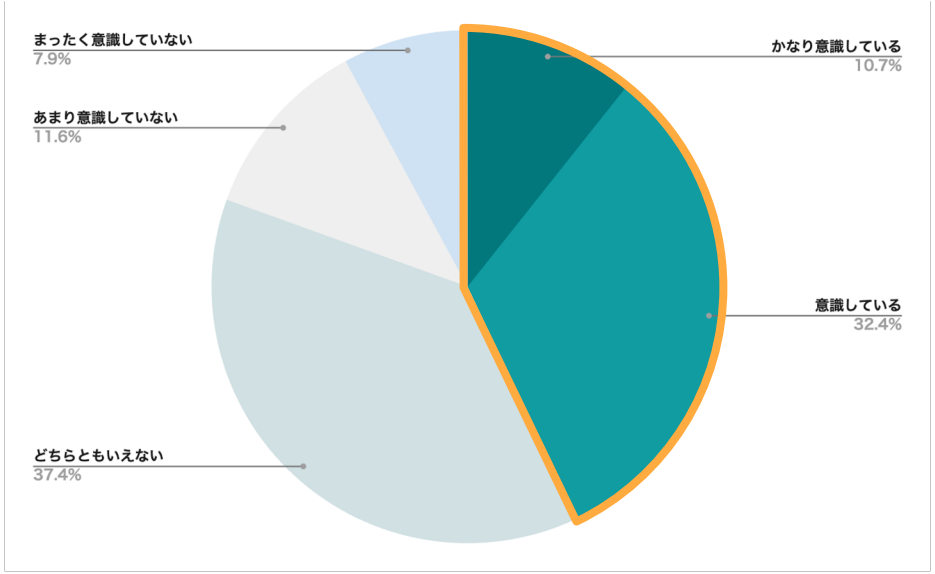
産業廃棄物として排出される廃プラスチックの例）ペットボトルや発泡スチロール、ビニール袋・シート、各種コンテナ類、包装・フィルム類、スクラップ類



調査結果

- 取引先企業の環境対策や環境に対する取り組みについて、約4割（43.1%）が「意識している」と回答

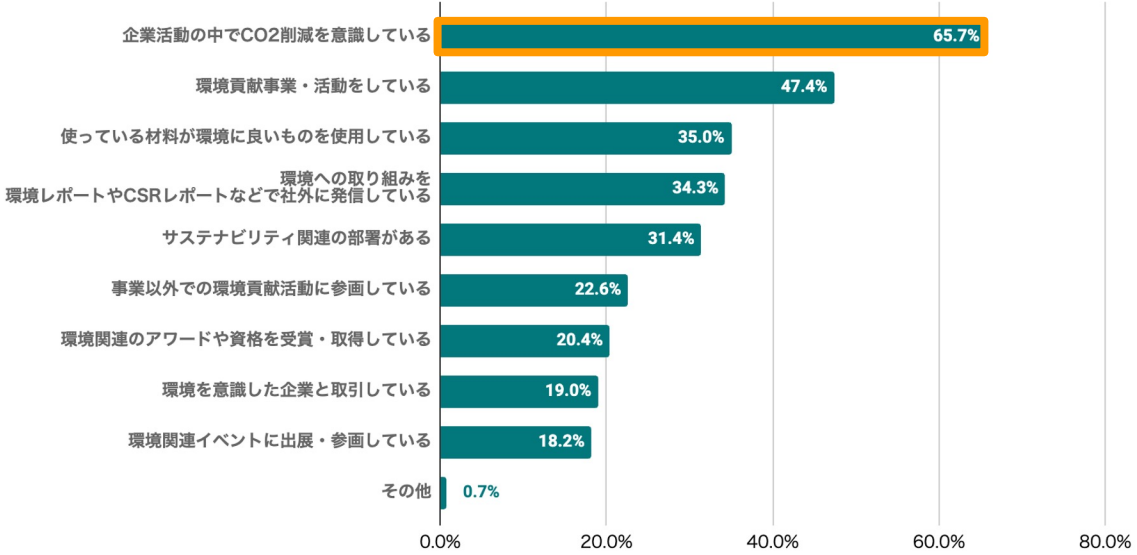
Q 取引先企業の環境対策や環境貢献に対する
取り組みについてどのくらい意識していますか？



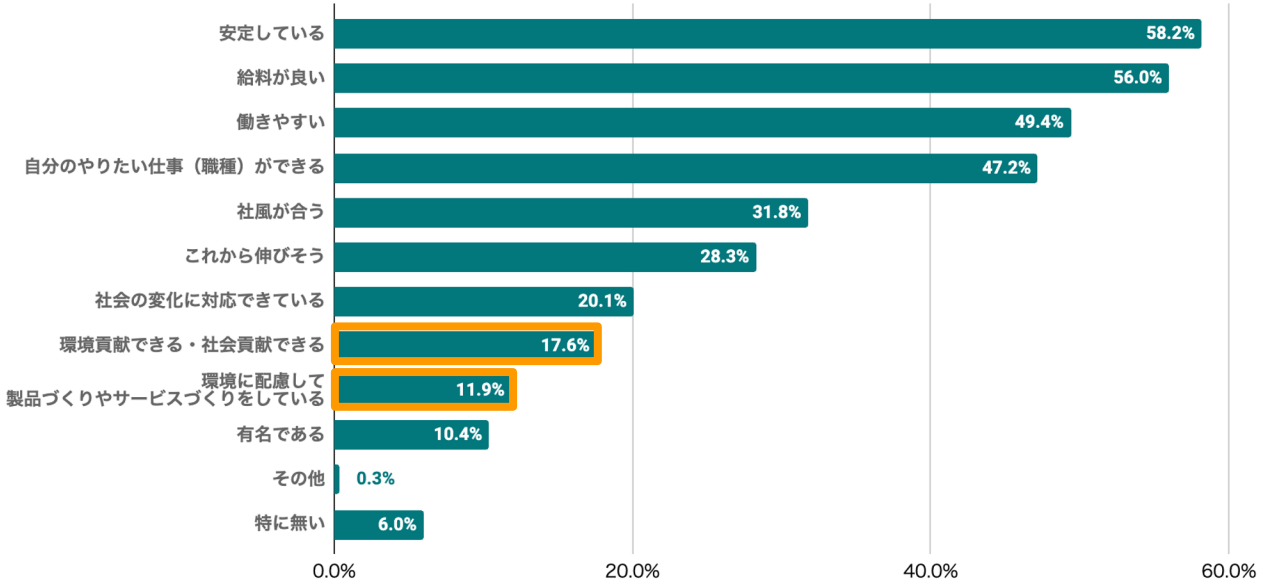
調査結果

- 取引先企業の環境対策や環境に対する取り組みについて、
  「企業活動のなかでCO2削減」を重要視している人が6割を超える
- 「環境貢献事業・活動をしている」が半数弱（47.4%）、
  およそ3分の1が「使っている材料が環境に良いものを使用している」と回答

Q 取引先企業の環境対策や環境貢献に対する取り組みについてどういった点を重要視しますか？



調査結果

- 働きたい・働き続けたいと思う企業について、環境関連の項目は比較的低い。まだ就職や転職分野において、環境貢献に対する意識はまだ成熟していない

Q あなたが働きたい・働き続けたいと思う企業について、どのような点を重視しますか？